

テレビ放送の影響の大きさ

6月3日(金)に本校にスタジオをつくり、3時間の生放送が行われてから10日以上経ちます。しかしながら今でも、『キャッチ!』の話題が上がります。

『瑞浪北中学校』という勤務校がわかるだけで、その話題になります。その中でも圧倒的に多いのは、「もっと早く広報をしてくれたらよかったのに・・・。」というコメントです。その都度、様々な兼ね合いから大々的な広報はできませんでしたと伝えています。

さて、3時間の生放送のために、事前収録から生放送当日の朝のスタッフの動き等、普段では見えない部分を断片的にでも見ることはできたことは、貴重な経験になりました。

そして、北中の最新設備を紹介して下さったこと、何より出演した代表生徒たちが、実に堂々と自分の想いを語っていたこと、観覧席で最後まできちんとした姿勢で臨んでいたことは嬉しい限りでした。

学校にとって貴重な機会となりました。

